

地域力創造に関する有識者会議の最終取りまとめについて

小田切 徳美

I. 「地域おこし」「地域活性化」「まちづくり」等の用語の整理

⇒「地域づくり」では統一ではどうか。

II. 「中間取りまとめ」の補足

1. <14頁←11頁の「もとより・・・」のパラの具体化>

①（2つ目の丸に加筆等）－「地域内ネットワークの強化」に関する加筆

・地域内の人材がそれぞれの役割分担を意識した地域づくりに取り組めるよう、~~地域内の~~人材力の交流の促進を図る。

②（3つの丸を付加）－「リーダーを支える層」の人材力の向上

・「リーダー層」に加えて、「リーダーを支える層」（いわゆる「フォロアー」）の厚みも重要であり、それを意識した啓発活動（魅力ある他地域の地域活動の紹介等）を恒常的に行う。

2. <当該箇所不明>

○「忙しいリーダー」へのサポート

・地域づくりにおいて複数のリーダーの役割分担は不可欠であるが、その役割分担の中で、会計的事務や申請書類作成事務では、一部で外部人材による一時的サポートができる態勢を構築する（自治体の役割、国の支援課題－集落支援員の実践も見られる）。

III. 今回の追加箇所について

○ 構成について（16・19頁）

・概ね賛同できる。より整理すれば次のようになるろう。

①地域資源とは？

②地域資源の発掘、再生、保全、充実（磨き上げ）の必要性

③地域資源と人材力の結合による地域づくり

④地域づくりの評価視点（幸福度等）

⑤地域づくりへの支援策

②に対する政策

③に対する政策

④を踏まえた多様な支援